支え合うきよせ委員会 平成30年8月24日

【資料7】

支え合うきよせ委員会(清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体 第4回 支え合いバックアップ部会(B部会)記録

日時	平成 30 年7月 25 日(水)	場所	中清戸地域市民センター
	13 時 15 分~14 時 30 分		
出席者	柳原部会長、内野副部会長、星野副委員長、羽田委員、近藤委員、村田委員、久世委員 生活支援コーディネーター:鍵和田、鈴木、原田、森 清瀬市:濱田		
欠席			

1 前回振り返り

前回の振り返りを実施。詳細は、前回議事録参照

2 意見交換会・支え合い体験会について

<意見交換会>

•「2 層協議体立ち上げに向けた進捗状況」を元に、各 CO より簡易報告

(柳原部会長より)

独り暮らしの方などは、人生のカルテが必要と感じた。病気のことだったり、どんな生活を望んでいるのかなど心にふれたカルテを作ってあげたら、、、、

今回は、自分の認知症の告白や、ガンの告白もいて高齢者同士で支え合うのは大変。

海外の人も入ってくるのはいいが、しっかりと日本の文化を伝える必要を感じた。

(星野副委員長より)

中央自治会は、比較的住民のつながりのあるところなので、悲観するような感じではなかった。 例)アルツハイマーの旦那さんのことを、近隣の方が涙ながら気にかけていたりと。

介護予防の場など、つながりづくりでは、可能性のある地域と感じた。

(近藤委員より)

以前は、竹丘は、良かった。みんながつながっている感じはあったが、今は、報告にあったように 若い人がだらしないことで、まとまりが無くなってきたように感じる。

<支え合い体験会>

- 次回実施区として信愛の竹丘エリアで実施する旨の報告。
- (1) 南自治会集会所を使用することから、南自治会を 8/15 までに締切とし、二次募集で中央自治会を誘い込み、定員獲得を目指す。
- (2) 今回は、介護保険の説明でなく、ココカラファインさんから骨密度測定器を借りれることから前半で骨密度測定会&薬に関する講演、後半に支え合い体験会をする旨を報告
- (3) スタッフに関しては、CO 各位、行政担当、信愛 2 層協議体を運営メンバーとし、 協賛:支え合う清瀬委員会となっていることもあるので、AB 部会よりお一人ずつ、開催 挨拶、閉会挨拶を依頼する予定。森より、後日依頼予定。

3 2層協議体立ち上げについて

•「2層協議体立ち上げに向けた進捗状況」を元に、各COより簡易報告 各エリアともまだまだ勉強会・準備会を実施し、立ち上げに向けて活動中。

4 空き家・空きスペースの活用について

(1) 調査報告

- ・現状、皆様より空きスペースなどの情報について伺うも現時点では新規情報はなし。
- ・社協エリアでは、コミュニティプラザ付近のところに、以前、喫茶店だったスペースあり。そのスペースを使えないか調査中。
- ・中清戸5丁目で常設サロンをやりたいという方がいるので、8/3 に東久留米に見学に行く予定。 (2) 今後について
 - サロンをやりたい人、場所を提供したいという人のマッチングは、8/1 開始予定のホームページ上で告知、募集などの案内を行う。その後、市報などの掲載を検討する。勉強会に参加してくださった方、地域活動に参加してくださった方が、広がりを作っていく仕組みづくりになれば。
 - ・空きスペースの募集要綱などは、案として CO にて作成。その後、案を提示し議論して、 作成していく。

5 A 部会の報告

- A 部会は今後3ヶ月ごとに開催するので、今回は部会としての報告はなし。
- A 部会として継続している案件としてはホームページあり。ホームページの役割として
 - ① 必要な方に必要な情報を提供する。
 - ② 実施したことが、ホームページ上で公開することで、どうつながりを作り得るか
 - ③ 地域の方とコミュニケーションが取れるツール

上記3点を意識しながら、必要な情報を発信していきたい。ブログなども活用していきたい。

• 個人情報の勉強会を検討している。現在個人情報保護委員会に連絡し開催を調整中。 50~70 人規模の場所を検討。11/17(土)を案として進めている。

5 今後の開催予定

(1) 次回日程 8月24日(金) 清瀬市役所 本庁

本会 13:30~14:30 各部会 14:30~15:30

(2) 次々回 9月25日(火) 中清戸地域市民センター 第二会議室

13:15~14:30